

研究課題

バセドウ病の放射性ヨウ素治療におけるヨウ素制限食の意義に関する情報公開

1. 研究の対象

2017年4月1日～研究実施承認日に当院でバセドウ病の放射性ヨウ素治療を受けられた方

2012年12月1日～研究実施承認日に社会医療法人社団カレスサッポロ北光記念病院でバセドウ病の放射性ヨウ素治療を受けられた方

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：バセドウ病の放射性ヨウ素治療におけるヨウ素制限はその治療効果に寄与するかどうかを検討することを目的とします。

研究方法：診療データより後ろ向きに研究を行います。ヨウ素制限前後のヨウ素摂取量について尿中ヨウ素濃度等を用いて評価をし、ヨウ素制限後の尿中ヨウ素濃度と放射性ヨウ素治療時の24時間放射性ヨウ素摂取率、有効半減期、治療後の抗甲状腺薬の休薬状況等との関連性を検討します。

研究期間：研究実施承認日から2022年3月31日までを予定しております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：血液検査、尿検査、シンチグラフィ検査等

情報：年齢、性別、身長、体重、投薬歴、病歴等

研究のために集める情報：なし

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません。

5. 研究組織

名古屋大学大学院医学系研究科 医療技術学専攻医用量子科学講座 教授 加藤 克彦
社会医療法人社団カレスサッポロ 北光記念病院 管理栄養士 田村美香

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられる事について患者さんにご了承いただけない場合には研究の対象とは致しませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに一切の不利益が生じることはありません。

本研究に関する照会先、および研究への利用を同意されない場合の連絡先：

名古屋市東区大幸南 1-1-20

電話番号：052-719-1504

担当者の所属：

研究責任者

名古屋大学大学院医学系研究科 医療技術学専攻医用量子科学講座 教授

氏名：加藤 克彦